



JOCジュニアオリンピックカップ大会支援事業

～ オリンピアンからのメッセージ! ～

JOCでは、選手強化事業ジュニア対策の一環として、オリンピックを目指す次世代の子供達に夢を与えるために、JOCジュニアオリンピックカップ大会時に、参加選手、指導者及び保護者等に対して、オリンピック出場選手による講話を、平成17年度より実施しており、今大会は【岡崎 朋美】氏（1998年長野オリンピック スピードスケート500m銅メダリスト）からの講話を実施いたします。

◇大会名称 : JOCジュニアオリンピックカップ フェンシング大会

◇開催日時 : 平成27年1月9日(金) 9:30～

◇場 所 : 駒沢オリンピック公園 総合運動場 体育館

【岡崎 朋美 (おかざき ともみ) 氏 プロフィール】

1971年9月7日生まれ 北海道斜里郡清里町出身

1994年 リレハンメルオリンピック スピードスケート500m 14位

1998年 長野オリンピック スピードスケート500m 銅メダル、1000m 7位入賞

2002年 ソルトレークシティオリンピック スピードスケート500m 6位入賞

2006年 トリノオリンピック スピードスケート500m 4位入賞、1000m 16位

2010年 バンクーバーオリンピック スピードスケート500m 16位、1000m 34位

小学校3年生でスケートを始め、清里中学校、釧路星園高校、そして、社会人の強豪である富士急行に入社。同社に所属する先輩の橋本聖子氏と共に厳しい鍛錬を重ね、才能が開花。5度のオリンピック冬季競技大会に出場。1988年長野オリンピックでは日本女子短距離としては初めてのメダルを獲得。椎間板ヘルニアの手術を乗り越えて、ソルトレークシティオリンピックでは当時の日本記録を樹立。4度目の出場となったトリノオリンピックでは日本代表選手団の主将という重責を担いながら4位入賞を果たす。2007年結婚、2010年第一子出産後も競技を続け、第一線で活躍。惜しまれながら2013年12月に現役生活にピリオドを打った。



写真：アフロスポーツ



【スポーツ振興くじ助成事業】